



平成29年度 特別養護老人ホーム経営セミナー 開催要領

－報酬改定の動向と人材確保・定着の方策－

1. 開催趣旨

介護保険制度は創設から17年が経過、サービス利用者は500万人に達し、特養をはじめとする介護サービス事業所の努力により、介護が必要な高齢者の生活の支えとして定着してきました。

一方で、介護従事者の不足などの問題から、一部にはサービス提供に支障が生じていることなど、介護サービス事業所は厳しい経営環境に置かれています。こうしたなか、国は今年度から、昇給と結びついたキャリアアップの仕組みを構築することで報酬上の手厚い評価の区分を導入、処遇改善の強化を図ったところであり、効果の検証結果が待たれるところです。

そこで、今回のセミナーでは、報酬改定をはじめとした政策動向をいち早くつかむとともに、人材確保・定着を実現する「ひと」づくりに重点を置いた実践的な取り組み、人事考課や給与規程を戦略的に活用する経営手法など、特養経営に必要不可欠な「ひと」を効果的に活かすヒントを得られる構成とし、健全で安定した経営基盤構築の方策を皆さんとともに考えます。

2. 主催 独立行政法人福祉医療機構

3. 開催日 【東京】平成29年10月27日（金） 【大阪】平成29年11月2日（木）

4. 会場 【東京】新霞が関ビル「全社協・灘尾ホール」（東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビルL B階） ※東京メトロ「霞ヶ関駅」、「虎ノ門駅」から徒歩 【大阪】毎日新聞ビル「オーバルホール」（大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル地下1階） ※JR「大阪駅（桜橋口）」、地下鉄「西梅田駅」から徒歩

5. 定員及び受講対象者 【東京・大阪会場】各200名程度 特別養護老人ホームを運営する理事長、施設長、事務長など施設経営に携わる方

6. 受講料 1名 8,640円（消費税込） ※受講料の事前振込が必要となります。

7. 受講申込受付開始日時 平成29年8月中旬 ※ お申込みは先着順とし、定員になり次第締め切ることといたします。 なお、お申込みいただいた時点で定員に達している場合は、お電話にてご連絡申し上げます。 ※ 受付開始日時以前に送信された「受講申込書」は受領いたしかねますので、ご注意ください。

8. 申込方法 FAXにてお申込みください。（お申込み先は福祉医療機構ではありませんのでご注意ください。） 別添「受講申込書」に必要事項をご記入いただき、次のFAX番号あてご送信ください。 FAX番号：03-3595-1119【名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店】機構ホームページから申込書をダウンロードすることも可能です。（トップページ → 新着情報・お知らせ → 障害福祉サービス経営セミナー） ※ お申込み後、登録されたFAX番号に「申込受領書」が送信されます。申込受領書が届かない場合は、 電話番号：03-3595-1121【名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店】までご連絡ください。

9. その他

- ・ 申込方法、受講料支払等の流れについては、別紙「セミナーお申込みからご受講までの流れ」をご参照ください。
- ・ 受講料は、セミナー開催日14日前までに指定された口座にご入金ください（当日の現金払いは不可）。
- ・ 受講料に昼食代は含まれておりません。
- ・ 交通手段・駐車場・宿泊先等は、受講者ご自身でのご準備・ご確認をお願いいたします。
- ・ 都合により講師や講義内容等に変更が生ずる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

受付に関するお問い合わせ

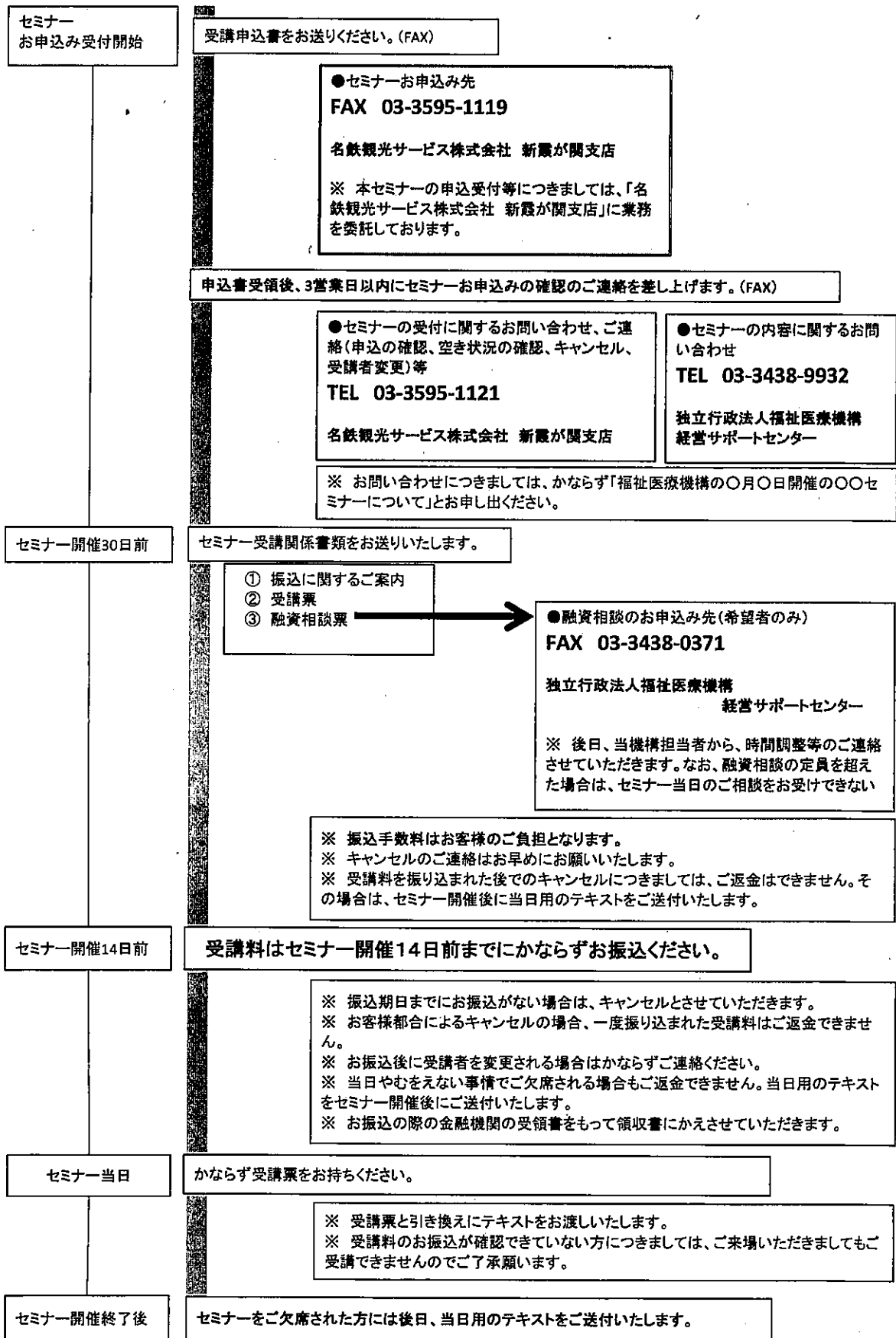
名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店
TEL：03-3595-1121

セミナー内容に関するお問い合わせ

独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター
TEL：03-3438-9932

(別紙)

セミナーお申込みからご受講までの流れ



※ 日付に関してはあくまでも目安であり、各セミナーごとに異なる場合がございます。予めご了承ください。

当機構の事業運営につきましては、平素より格別のご愛顧を賜りまして、心より御礼申し上げます。経営セミナーの内容をご検討いただき、是非ご受講いただければ幸いです。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

特別養護老人ホーム経営セミナー

—報酬改定の動向と人材確保・定着の方策—

主催：独立行政法人福祉医療機構

介護保険制度は創設から17年が経過、サービス利用者は500万人に達し、特養をはじめとする介護サービス事業所の努力により、介護が必要な高齢者の生活の支えとして定着してきました。

一方で、介護従事者の不足などの問題から、一部にはサービス提供に支障が生じていることなど、介護サービス事業所は厳しい経営環境に置かれています。こうしたなか、国は今年度から、昇給と結びついたキャリアアップの仕組みを構築することで報酬上の手厚い評価の区分を導入、処遇改善の強化を図ったところであり、効果の検証結果が待たれるところです。

そこで、今回のセミナーでは、報酬改定をはじめとした政策動向をいち早くつかむとともに、人材確保・定着を実現する「ひと」づくりに重点を置いた実践的な取り組み、人事考課や給与規程を戦略的に活用する経営手法など、特養経営に必要な「ひと」を効果的に活かすヒントを得られる構成とし、健全で安定した経営基盤構築の方策を皆さんとともに考えます。

【東京会場】平成29年10月27日（金）

全社協「灘尾ホール」東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビルL B階
（東京メトロ「霞ヶ関」駅から徒歩8分、「虎ノ門」駅から徒歩5分）

【大阪会場】平成29年11月2日（木）

毎日新聞ビル「オーバルホール」大阪府大阪市北区梅田3-4-5
毎日新聞ビル地下1階
（JR「大阪駅」桜橋口から徒歩8分、地下鉄御堂筋線「梅田駅」から徒歩10分）

日程・会場等

- 9:30~10:10 受付
10:10~10:20 オリエンテーション
開会あいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:20~11:40 「報酬同時改定の方向性と特別養護老人ホームに求められる役割（仮題）」
〈講師〉厚生労働省 老健局 高齢者支援課
11:40~11:50 「福祉貸付事業の概要について（仮題）」
〈説明者〉独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
11:50~12:50 休憩（福祉貸付簡易相談コーナー）
12:50~14:10 「人材確保難時代の特別養護老人ホームの経営戦略
～職員の確保・定着に向けた魅力ある職場づくりとは～（仮題）」
〈講師〉社会福祉法人伸こう福祉会 理事長 足立 聖子氏
14:20~15:00 「2016年度決算（速報）からみた特養の経営状況
～人件費率と経営の安定化の関係について～（仮題）」
〈説明者〉独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ
15:10~16:30 「職員定着のためのアプローチ型人事制度～給与規程・人事考課の有効活用～（仮題）」
〈説明者〉独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター
コンサルティンググループ 荒井 康弥

※講師および講義内容等に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

- 受講料：1名8,640円（消費税込）
（受講料に昼食代は含まれません。宿泊施設や交通手段等はご自身でご準備ください。）
- お申込方法：FAXにてお申込みください。先着順にて受付いたします。
（お申込みから3日以内に受付確認のFAXをお送りいたします。3日以内に届かない場合はご連絡ください。）
- お支払方法：セミナー開催日前に受講料のお支払いが必要です。
（お手続き方法は、受付後にFAXでお送りいたします。また、ホームページにも詳細を掲載しております。）

本セミナーの申込受付等につきましては、「名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店」に業務を委託しております。

TEL：03-3595-1121 FAX：03-3595-1119

<http://hp.wam.go.jp/>

福祉医療機構

検索

WAM

〒105-8486 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 ヒューリック神谷町ビル9階
独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ セミナーチーム
TEL：03-3438-9932 FAX：03-3438-0371



平成 29 年度特別養護老人ホーム経営セミナー日程表

—報酬改定の動向と人材確保・定着の方策—

【主 催】独立行政法人福祉医療機構

【開 催 日】平成 29 年 10 月 27 日 (金)

【東京会場】全社協・灘尾ホール

(東京都千代田区霞が関)

【主 催】独立行政法人福祉医療機構

【開 催 日】平成 29 年 11 月 2 日 (木)

【大阪会場】毎日新聞ビル・オーバルホール

(大阪市北区梅田)

介護保険制度は創設から 17 年が経過、サービス利用者は 500 万人に達し、特養をはじめとする介護サービス事業所の努力により、介護が必要な高齢者の生活の支えとして定着してきました。

一方で、介護従事者の不足などの問題から、一部にはサービス提供に支障が生じていることなど、介護サービス事業所は厳しい経営環境に置かれています。こうしたなか、国は今年度から、昇給と結びついたキャリアアップの仕組みを構築することで報酬上の手厚い評価の区分を導入、処遇改善の強化を図ったところであり、効果の検証結果が待たれるところです。

そこで、今回のセミナーでは、報酬改定をはじめとした政策動向をいち早くつかむとともに、人材確保・定着を実現する「ひと」づくりに重点を置いた実践的な取り組み、人事考課や給与規程を戦略的に活用する経営手法など、特養経営に必要な「ひと」を効果的に活かすヒントを得られる構成とし、健全で安定した経営基盤構築の方策を皆さんとともに考えます。

9:30~10:10	受 付 (40 分)
10:10~10:20 (10 分)	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:20~11:40 (80 分)	「報酬同時改定の方向性と特別養護老人ホームに求められる役割 (仮題)」 〈講師〉 厚生労働省 老健局 高齢者支援課
11:40~11:50 (10 分)	「福祉貸付事業の概要について (仮題)」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
11:50~12:50	休 憩 (60 分) ~融資相談会~
12:50~14:10 (80 分)	「人材確保難時代の特別養護老人ホームの経営戦略 ~職員の確保・定着に向けた魅力ある職場づくりとは~ (仮題)」 〈講師〉 社会福祉法人伸こう福祉会 理事長 足立 聖子 氏
14:10~14:20	休 憩 (10 分)
14:20~15:00 (40 分)	「2016 年度決算 (速報) からみた特養の経営状況 ~人件費率と経営の安定化の関係について~ (仮題)」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ
15:00~15:10	休 憩 (10 分)
15:10~16:30 (80 分)	「職員定着のためのアプローチ型人事制度 ~給与規程・人事考課の有効活用~ (仮題)」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター コンサルティンググループ 荒井 康 弥

※ 講師および講義内容等に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。